

長久手市行政評価票 (A票：事業評価票)

事業番号	34	事業名	清掃事業	担当部課	くらし文化部環境課	
基本情報	第6次総合計画・基本目標	3 みんなで未来へつなぐ 緑はまちの宝物			決算書ページ	—
	行政改革指針・重点課題	—			会計区分	一般会計
	法定受託事務の有無	無			予算区分(款一項一目)	
	その他(関係計画、要綱等)	有 一般廃棄物処理基本計画、資源回収推進に関する奨励金交付要綱、生ごみ堆肥化促進に関する補助金交付要綱、生ごみ免脱用密閉パック補助金交付要綱、生ごみ処理機購入費補助金交付要綱			4-2-1 清掃費	
	事業開始の背景、経緯等	昭和42年もえるごみ収集開始、昭和60年資源の分別収集試行開始				
市民・民間事業者との連携協働の可能性	民間事業者とのみ協働可			(両者と協働不可の場合はその理由)		

事業目的等	事業内容	(どのような事業なのか) 塵芥、資源の収集・運搬・処理の実施に関する業務を行う。
	事業対象	(誰、何を対象にしているか) 市民
	事業意図	(対象をどのような状態にしたいか) 生活環境の保全及び公衆衛生を向上させたい。

項目	単位	区分	H28年度(2016)	H29年度(2017)	H30年度(2018)	R1年度(2019)	R2年度(2020)	
			事業費(A)	千円	予算	129,832	142,714	140,261
			決算	127,440	137,979	137,595	150,389	
人件費(B)	千円	決算	11,103	11,371	11,273	9,357		
総コスト(C)=(A+B)	千円	決算	138,543	149,350	148,868	159,746		
事業対象の数(D) (R2年度は想定数)	人		55,680	56,627	57,466	58,545	59,499	
対象あたりコスト(C/D)	千円		2	3	3	3		

成果指標 (事業の意図を反映する指標)	単位	区分	H28年度(2016)	H29年度(2017)	H30年度(2018)	R1年度(2019)	R2年度(2020)
			家庭系1人1日あたりのごみ排出量	g	目標	508	500
		実績	474	477	480	505	
(指標の設定根拠)			(数値目標の根拠)				
5Rを推進することでごみの減量につなげるため、市民1人あたりのごみ排出量とした。			一般廃棄物処理基本計画に掲げる目標値から算出して設定。H29までは計画見直し前の目標値、H30以降は見直し後の目標値。				
(前年までと変更した場合はその理由)							

これまでの振り返り	目標達成状況・分析コメント	(成果指標等の目標に対する達成状況・分析状況や進捗状況など) H30年度以降目標を達成できていない。H30年度に一般廃棄物処理基本計画を見直し、目標値を厳しくしたことや、毎年少しずつ実績が増加している。
	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 令和2年1月に小学校区ごとにごみの減量に関する市民説明会を実施し、長久手市や晴丘センターのごみの現状、市民がごみ減量のためにできることなどについて説明した。
	改善ポイント	(改善が必要なこと、改善の方法など) H30に実施したもえるごみ組成調査で、もえるごみ袋の中にもえるごみ以外のものが全体の34.3%を占めており、市民のごみの分別意識の変革が必要。広報や説明会等で啓発を促していく。また愛・Nクリーンは市主導の形から地域主体の取組となるよう働きかけていく。

事業を構成する事務事業①	清掃事務事業							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R1年度(2019)	R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	R5年度(2023)
(1)	市民参加の延べ人数	人	見込	60	100	200	100	100
			実績	52				
(2)	【アクションプラン】 1人1日あたりのごみ排出量(家庭系及び事業系)【単年】	g	見込	679	668	657	645	633
			実績	732				
(3)			見込					
			実績					
<備考:活動の概要(R1年度(2019))> ・ごみの減量に関する市民説明会実施 6回 ・各種市指定ごみ袋作成 ・各種ごみ・資源収集運搬、処理委託等							今後の方向性	改善・見直し

事業を構成する事務事業②	清掃事務事業							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R1年度(2019)	R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	R5年度(2023)
(1)	市民参加の延べ人数	人	見込					
			実績					
(2)	【アクションプラン(総合計画)の指定の指標】		見込					
			実績					
(3)			見込					
			実績					
<備考:活動の概要(R1年度(2019))>							今後の方向性	

事業を構成する事務事業③	清掃事務事業							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R1年度(2019)	R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	R5年度(2023)
(1)	市民参加の延べ人数	人	見込					
			実績					
(2)	【アクションプラン(総合計画)の指定の指標】		見込					
			実績					
(3)			見込					
			実績					
<備考:活動の概要(R1年度(2019))>							今後の方向性	

今後	今後の方向性	(事業の成果を高めるための事務事業の方向性) 現在市の事業として実施している愛・Nクリーンやリサイクルマーケットを地域主体の事業に移し、地域のごみ減量に対する意識を高めていく。
	中長期の目標	(いつごろまでに事業をどのような状態にしたいか) 10年程度先には、まちづくり協議会や連合会・区会とも連携し、地域による清掃活動やリサイクルマーケットを行い、環境美化とともにごみの減量化・資源化を推進したい。

内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当による意見	・第6次長久手市総合計画の基本構想・基本計画を踏まえて、事業を進めてください。 ・ごみの減量化や資源化を進めるため、もえるごみ袋の料金体系を見直し、排出する市民に適正な負担を求めてください。 ・行政改革の重要課題事業に基づき、ごみの減量化に寄与できるよう取り組んでください。
内部意見への回答		